

電話相談も可能！

女性の悩みに親身なサポート

ふれあい横浜ホスピタル 産婦人科

ふれあい横浜ホスピタル（中区万代町2の3の3）の産婦人科では、婦人科疾患の治療や分娩のほか、女性のライフステージに寄り添ったサポートを行なっています。同院スタッフにお話を聞きました。

ふれあい横浜ホスピタルは、横浜市内のどのあたりにあるのですか？
（同院総務課スタッフ）「J



R京浜東北線「関内駅」南口から徒歩3分、または横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」1番出口から徒歩3分にあります。交通アクセスがよい好立地にあるので、通勤・通学・帰宅途中にお通いいただいている患者さまもおります。

産婦人科のスタッフ体制を教えてください。
（同院産婦人科スタッフ）「当院の産婦人科は、女性医師5名を含む医師11名（非常勤8名/20年11月現在）に加え、外来助産師、病棟助産師がお



同院の助産師スタッフ

ります。このメンバーで、幅広い年代の女性に寄り添った医療を提供しています。女性をとりまく環境が大きく変化した現代では、社会進出にともなうストレスや、出産、育児に対して不安を抱くママたちが年々、増えている印象をもちます。

全ての年代の女性が、生き生きとそこに合ったライフサイクルが送れるように、私たちは支援しております。貴院で力を入れていらっしゃることを教えてください。

着任。外来は、火曜日午後と木曜日午後（第2・4週）を担当しています。〇：産科分野では、分娩のほか、妊婦健診や出産後の精神的なケア、乳腺炎治療などを担当し、婦人科分野では、子宮内膜症などの婦人科疾患や、月経周期とライフステージに関する病氣（月経前症候群、更年期障害など）を診ています。〇：今は新型コロナウイルスの影響もあって、特にママたちの孤独感や、子育てのストレスが、顕著に現れているように感じます。産婦人科の医師として、一人の女性であるママが、生まれてきた赤ちゃんの母として、自分の側面をもちながら、ご自身のライフステージを元気に歩んでいけるように、

なくお頼りください。『いつでも相談に来てください』ね。とお声掛けをしています。帰られるママから『また相談のつてくください』との言葉ではないでしょうか？

（同）「その通りです。現代は、家庭環境の多様化や、SNSなどの情報が氾濫していることに対してのサポートも必要だと考えています。ママが不安なく、出産から育児にのぞめるようにお手伝いすることは、私たち助産師の大切な使命であると考えております。

当院では、育児指導や母乳外来の全てを助産師が対応します。経験豊富なスタッフです。安心してご相談ください。当院で出産された先輩ママも、一緒に相談のつてくれる機会を用意しておりますので、女性が抱えるお悩みは、是非、当院の産婦人科をお頼りください。へ取材協力

「安全」「元気に」が基盤
女性のトータルライフを徹底サポート

〇：「医療が進化した現代においても、お産に関わるリスクを軽視せず、『何が起こるかわからない』と

てきた個人クリニックなどの寄り添った丁寧な診療の経験をもつて、「ふれあい横浜ホスピタル」に

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

武田 早苗 医師

（たけだ さなえ）

ふれあい横浜ホスピタル

【産婦人科】

痛みを専門的に診る 「ペインクリニック」という診療科目

「痛み」という感覚は、人間が健康に生活していく上で、とても重要な信号です。もしも痛みを感じる事ができなくなったら、人間は、体が傷つき、または内臓の調子が悪くても気づかず、長く生き延び続けることはできなかつたでしょう。

そして「痛み」という信号

長く抱えている
痛みを
専門的に診療

診療科目
ペインクリニック



肩痛 腰痛
带状疱疹後の痛み など

は、この警告サインとしての役割だけでなく、痛みの原因究明の後には、有害な「ストレス」にもなっている。負の連鎖になりやすい人間は、「痛み」によるストレスが長く続くと、自律神経のバランスを崩して、交感神経の緊張が強くなり、多くの部位で血液の循環障害を起こします。その結果、新たな発痛物質が出現し、元々あった痛みがさらに強くなった。他の部位に新しい痛みが出たりして、次々とストレスが重なっていきます。

このように痛みのストレスの蓄積は、悪循環を引き起こし、場合によっては生活に支障をきたすようになります。痛みが長く続くと、日常が辛いものになっていきます。

「痛み」に特化して治療する病院の中に設置されている「ペインクリニック」という診療科は、このような「痛み」を専門的に診る診療科目です。病院やクリニックなどの名前ではなく、「内科」「外科」などと同じ診療科目の名称であり、「ペイン」「痛み」の診療科です。

「交感神経ブロック」などの注射療法を中心に、痛みの悪循環をなくし、平穏な日常生活を送ることを目標とした治療が行なわれます。

治療対象は、痛みをともなう全ての疾患や、本来の「痛みの機能」に由来する痛み、病的な痛み、心情と密接に関係する痛みなどです。

対象となる症状を具体的に知りたい場合は、「ペインクリニック」を開設している医療機関（鶴見区では「ふれあい鶴見ホスピタル」など）に直接、確認してみると良いでしょう。

痛みの専門診療

金曜午後は「ペインクリニック」外来へ！

ふれあい鶴見ホスピタル

ふれあい鶴見ホスピタルでは、「痛み」を専門的に診る診療科「ペインクリニック」を完全予約制で開設し、川崎潤医師（日本麻酔科学会専門医・指導医）が、神経ブロックなどの治療を行なっています。

大学医療センター教授が担当
ふれあい鶴見ホスピタルでは「ペインクリニック」（金曜日午後／予約制）を開設し、痛みに対する専門治療を行なっています。

次のような体の痛みに対する

「痛みを少しでも軽減させて、ストレスのない生活を送りたい」という患者さまに対し、専門的な知識と技術で治療を行なっていくのが「ペインクリニック」外来です。

「痛みを少しでも軽減させて、ストレスのない生活を送りたい」という患者さまに対し、専門的な知識と技術で治療を行なっていくのが「ペインクリニック」外来です。

痛みを「休止」させる

「治療では、例えば強い痛みが一カ月以上続いている、神経の変性や中枢神経が痛みを覚え込んでしまっている（中枢神経の感作）状態に対しては、痛みを瞬時に取り除く治療である【神経ブロック】を実施します。

この治療では、体が痛いという認識を忘れるために、痛みを消した状態を長時間維持する必要はなく、持続する痛みを中断させて『痛み的小休止』になることが目的の治療です。

痛みを抱え続け、悩まれている方は、ぜひ一度、当院の「ペインクリニック」へご相談ください。

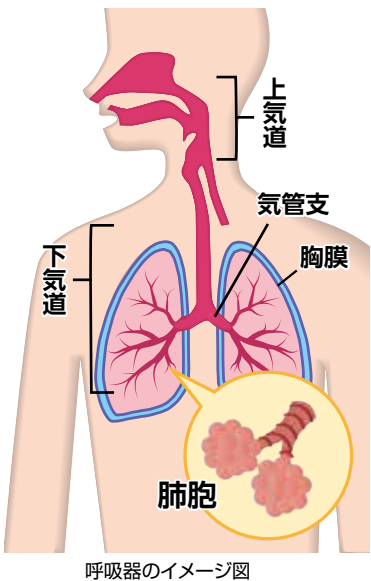
取材協力／同院

たばこが原因！肺の病気「COPD」

歩行時や階段昇降など、体を動かした時に、息切れを感じたり、慢性的に咳や痰が出ていませんか。喫煙者である場合、「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」の可能性ががあります。今回はこの病気を解説します。

喫煙者の20%が発症

「慢性閉塞性肺疾患」（COPD／chronic obstructive pulmonary disease）は、「慢性気管支炎」や「肺気腫」と呼ばれてきた病気の総称です。たばこ煙を主とする有害物質を、長期に吸入曝露することによって、肺に生じる炎症性疾患です。



呼吸器のイメージ図

COPDの最大の原因は、喫煙です。喫煙者の15〜20%が発症するとされています（日本呼吸器学会資料より）。喫煙習慣を背景とした中高年の「生活習慣病」ともいえるでしょう。

息切れや慢性的な咳や痰が一般的な症状ですが、喘鳴や発作性呼吸困難などの「ぜんそく」に似た症状を合併するケースもあります。

たばこの煙を吸入することで、肺の中の気管支に炎症が起きて、咳や痰が出たり、気管支が細くなることによって、空気の流れが阻害されていきます。

また、気管支が枝分かれした先には、ぶどうの房のような小さい袋「肺胞」があり、これが破壊されて肺気腫の状態が進むと、酸素の取り込みや二酸化炭素の排出が低下します。

COPDの診断は、肺機能検査が必須です。早く病気を発見して治療を続けていけば、症状が和らいだり、病気の進行を抑制することはできます。

少しでも呼吸に違和感を抱えていたり、喫煙者、あるいは過去に喫煙していた人は、早めに呼吸器内科へ行き、一度しっかりと診てもらいましょう。

康心会汐見台病院 総合病院だからこそ「呼吸器」治療を実施

呼吸器内科 川田博医師

呼吸器内科の外を開設している「康心会汐見台病院」では、呼吸器を専門とする医師のほか、看護師や理学療法士、臨床工学技士をはじめとする多職種のスタッフが関わり、治療を行なっています。呼吸器内科・川田博医師のお話を紹介します。

（呼吸器内科・川田医師）「呼吸器は、主に（上気道）と（下気道）に分かれます。診療科目という上、上気道（鼻から喉頭にかけて）は、『耳鼻咽喉科』で扱う傾向にあります。そして下気道（気管から肺）は、『呼吸器内科』が担当します。

呼吸器疾患の症状は「咳が長く／痰が切れない／体を動かすとすぐに息が切れるなどの症状がある方」

は、呼吸器関連の病気である可能性が高いです。また、胸部に痛みを感じる場合は、胸膜だけでなく、心・食道・背骨・肋骨・心臓・皮膚の病気も考えられます。

いずれの症状も、早めに呼吸器内科を受診しましょう」

COPDや人工呼吸器も



康心会汐見台病院 呼吸器内科 川田博 医師



康心会汐見台病院
予約
045-761-3587
【月～土 8:00～17:00】

正 資 手 車

訪問看護師・病棟看護師

訪問看護ステーション
新設にともない

オープニングスタッフ(訪問看護ST)など大募集！

看護師募集！

◆訪問看護師 オープニングスタッフ
【月給】 経験10年目の場合 314,800円
【時間】 8:30～17:30
※夜間・休日はオンコール体制（別途手当あり）

◆病棟看護師 障害者病棟 回復期リハ病棟
【月給】 経験10年目の場合 284,800円
※別途夜勤手当@14,000円
【時間】 日勤 8:30～17:30 夜勤 17:00～翌9:00

当院で働く3つのメリット

1. フラットな関係からスタート！
オープニングスタッフの募集なので、フラットな人間関係を築きやすく、スムーズに始められます。やりがいもあり、これまでの経験を十分に活かせる職場です！
2. 保育所まで徒歩1分！
グループ直営の保育所がすぐ側にあります。心配なく育児をしながら、仕事に打ち込める環境です。
3. 通勤しやすさも魅力
東戸塚駅からシャトルバスがあり、通勤に利用できます。車通勤も可能です。



医療法人社団 健輪会

ふれあい東戸塚ホスピタル
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃16-8

045-827-2637

担当：総務課 篠原・清水 お気軽にご応募ください！

